

2023年1月吉日

地域農林経済学会 会員各位

2022年度地域農林経済学会中国支部大会のご案内

拝啓 初春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

下記の要領で、2022年度地域農林経済学会中国支部大会を開催いたします。

本支部大会は、岡山大学文明動態学研究所と共催となっており、オンラインセミナーでの開催となります。

ご多用の折とは存じますが、積極的なご参加をお待ちしております。

以下に記載の通り、事前の参加申し込みをお願いいたします。

敬具

記

テーマ：第2回 瀬戸内研究シンポジウム

「定着型産業の育成と地域社会の持続性の課題－農業を事例として」

グローバル化が進展することによって地域社会は国境を越えて他の地域社会と直接・間接につながるものが容易になり、人、モノ、カネ、情報およびそれを使う企業の空間的移動性が極めて高くなった。その一方、社会の機能が流出し、停滞・衰退する地域も増えてきている。加えて現在の日本の少子高齢化が、地域社会消滅の危険性を高めている。移動型産業の生産拠点＝大規模工場等を誘致することは即効性があるが、同時にいつでも他の地域に移動するリスクを抱えている。それに対して移動しにくい地元の定着型産業を育成・強化し、それを地域社会再生の起点とすることが課題解決のもう1つのアプローチとして考えられる。今回は定着型産業として農業を選び、また地域社会として農村社会を対象として、定着型産業の育成と地域社会の持続性の課題について、農業従事者、地方自治体職員ら参加メンバーとともに議論する。

日時：2023年1月18日（水） 15:00～17:00

場所：オンライン開催

報告：「農業を活用した地域活性化の可能性－交流人口の増加に向けて－」

駄田井久（岡山大学 グローバル人材育成院 准教授）

「企業との連携によるコミュニティ・エネルギーの形成
—鳥取県内の小水力発電を事例に一」

本田恭子（岡山大学 環境生命科学学域 准教授）

各報告 30 分

討論：45 分

ファシリテーター：津守貴之（岡山大学 社会文化科学学域 文明動態学研究所 教授）

参加費：無料

参加申込：下記のフォームからお申込ください。

※申し込みフォーム：<https://forms.gle/qytvTCLxp6jMNy3b6>

申し込みいただくと、オンライン参加用の URL が返信メールに記載されます。
必ず受信できるメールアドレスをご記入願います。

お申込み後、10 分程度経過してても返信メールが届かない場合は、
メールアドレスの誤入力と考えられます。ご確認の上、再度お申込みください

主催：岡山大学文明動態学研究所、JST「共創の場形成支援プログラム」
地域農林経済学会中国支部

問合せ先：岡山大学 環境生命科学学域 本田恭子

住所：〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中 3-1-1

TEL/FAX：086-251-8894

メールアドレス：yhonda@okayama-u.ac.jp